

平成20年度

宗谷シニックバイウェイ活動報告

- 1. ルート運営活動計画の進捗状況
- 2. 活動団体の活動状況及び課題
- 3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
- 4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題
- 5. 平成19年度活動報告への助言に対する状況報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:宗谷シニックバイウェイ	報告者:宗谷シニックバイウェイルート代表 岩間 幹生	報告年月:2009/3/31
-------------------	----------------------------	----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	No	活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号	総括
景観	雄大な自然景観及び宗谷らしい産業景観を魅せる	—	景観趣向に応じたビューポイントの発掘及びマップの作成	—	—	—	—	自分達の住んでいる地域を美しくすることで来訪者に対する"おもてなし"の心を表現する活動として清掃・植栽活動を行っている。また捨てられている流木を利用したプランターづくり、冬の景観を楽しむスノーキャンドルイベントも行っている。更に宗谷らしい道路景観を念頭に道路標識のあり方等について検討会を開催し意識醸成した。今後、清掃・植栽活動については団体同士で連携を取り地域全体で取り組めるような体制づくりを目指したい。
		—	景観のための地場産業との連携	—	—	—	—	
		1	環境保全を兼ねた清掃活動	クリーンキャンペーン りしり	利尻町建設協会・運輸協会利尻トラック部会	平成21年2月24日	約100名	
	魅せるための景観形成	2	春・夏・秋の季節に応じた植樹活動	稚内空港線植樹帯維持活動	フラワーマスター稚内	平成20年5月24日	約50名	
		3	アイスキャンドルやスノーキャンドルによる冬の色彩	彩北わっキャナイト2009	稚内みなとまちづくり懇談会	平成21年2月14日	約300名	
		4	流木を活用したプランター作り	彩りプロジェクト2008	稚内みなとまちづくり懇談会・風のがっこう稚内	平成20年6月21日	約200名	
	より良い景観整備を目指す	★5	商業看板等の規制など景観整備・保全のためのルール作り	道路標識の検討	宗谷シニックバイウェイ景観分科会	平成21年2月24日	11名	
		—	地元としての『慣れ』から脱却し、宗谷を再認識するための勉強会の開催	—	—	—	—	
		—	地域コミュニケーション形成のための、ボランティアの育成	—	—	—	—	
環境	住民及び観光客の双方にプラスとなる自然環境及び経済(財布)の両立	—	宗谷シニックマイレージ等オリジナルプログラムの提案	—	—	—	—	海岸清掃については平成17年より継続的に実施し、参加者数の規模も年々増えている。今後、CO ₂ 削減(カーボンオフセット)や離島の外来種混入防止など環境配慮の社会情勢に連動した活動メニューを継続的に実施していく必要がある。
		—	観光客への啓発活動	—	—	—	—	
	自慢できる自然・雄大な自然景観の保全	—	環境保全のためのルール作り	—	—	—	—	
		—	CO ₂ 削減のための植林及び植栽活動	—	—	—	—	
		—	フェリー乗り場での泥落とし等外来種混入防止活動の実施	—	—	—	—	
		4	環境保全を兼ねた海岸線での清掃活動	彩りプロジェクト2008	稚内みなとまちづくり懇談会・風のがっこう稚内	平成20年6月14日	約200名	
		—	道路等に散乱するゴミ処理問題に対する提案	—	—	—	—	
	次世代が安心で豊かな生活を送れる地域づくり	—	宗谷の素晴らしさに対する認識向上及び啓発のための勉強会の開催	—	—	—	—	
		—	地域の将来を担う子供たちへの教育活動	—	—	—	—	
宗谷人の心・温かさを感じる管内での情報発信	観光案内所及び情報ボランティア等コミュニケーションによる情報提供	6	観光案内所情報交換	宗谷シニックバイウェイ情報分科会・各観光協会	平成20年6月2日(月)～9月30日(火)	11名	SY- 9	
	情報ボランティア等人材の発掘及び育成	—	—	—	—	—	—	

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:宗谷シニックバイウェイ	報告者:宗谷シニックバイウェイルート代表 岩間 幹生	報告年月:2009/3/31
-------------------	----------------------------	----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	No	活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号	総括
情報	広報戦略としての宗谷シニックバイウェイデザインの統一	宗谷らしいシンボリティックなデザインの提案		H18完了				エリア内の観光情報について各々観光協会同士が連携して情報交換をし、対外的に情報発信している。 またルート内メンバー相互の情報共有についてもニュースレター等にて実施している。 今後、地域内での連携事業をより密にしていくためには、各々の活動団体が自主的に情報発信していく必要があるのと、それらを効率良くまとめ的確に発信していく地域全体の情報管理体制を構築していくことが必要と考える。
		ルート及び情報発信場所における看板等の設置	—	—	—	—	—	
	既往の情報発信ツールを活用したオンリーワンな情報発信	既存ツール(さいほくネット等)及び紙媒体(ポスター等)を活用した情報発信	★7	チラシの作成	礼文観光協会	平成20年度	—	SY- 8
		分科会活動及び団体活動の情報共有・連絡のためのシステムづくり	8	ニュースレターの発行	宗谷シニックバイウェイ事務局	平成20年度	—	SY- 10
		オンリーワンな情報発信内容・方法の提案	—	—	—	—	—	
		情報収集方法の確立に向けたルールづくり	—	—	—	—	—	
		空港やフェリーターミナル等宗谷の玄関口における花壇・プランター等の整備	—	—	—	—	—	
観光	観光客の心に残る宗谷の旅の演出づくり	「歩いて違う」をテーマとしたフトバス等の参加型・体験型メニューづくり	★9	最北フラワーマラソン大会	最北フラワーマラソン大会実行委員会	平成20年6月7日	—	SY- 7
		稚内防波堤ドーム及び利尻のライトアップ等第一印象のアピール	3	彩北わっキャナイト2009	稚内みなとまちづくり懇談会	平成21年2月14日	約300名	SY- 4
		景観に向じたビューポイントマップの作成	—	—	—	—	—	
		ビューポイントを効果的に結ぶルートの策定	—	—	—	—	—	
		三脚台の設置及び大駐車場を備えたカメラ撮影ポイントの整備	—	—	—	—	—	
		利尻島の桜等の植栽活動	—	—	—	—	—	
		景観整備及び環境保全を兼ねた海岸線での清掃活動	4	彩リプロジェクト2008	稚内みなとまちづくり懇談会・風のがっこう稚内	平成20年6月14日	約200名	SY- 2
	『種』から育てる新たな観光の創出	大牧草地を活用したパークゴルフ等のグリーンツーリズムの実施	—	—	—	—	—	継続的に行われているイベントのほかに、新たなイベントも実施されている。 これらは活動団体同士の連携により行われているものもあり、更に広がりを見せていくべきものと考える。 今後、本道と離島とが連携したツアーやイベントづくりを行っていき、国内外問わず対外的にPRしていく必要があるものと考える。
		物産等の地域限定商品の発掘及び供給システムづくり	10	日本海VSオホーツク海グルメバトル	北防波堤グルメまつり実行委員会	平成20年9月13日(土)～9月15日(月・祝)	6,440名	SY- 11
		外国人観光及び教育・体験旅行の誘致	—	—	—	—	—	
シニックバイウェイ活動の継続及び地域への浸透	活動継続に向けた意識改革のための勉強会の実施	11	合同キャンペーン、宗谷観光懇談会(意見交換会)	宗谷シニックバイウェイルート観光分科会	平成20年9月24日、平成21年1月27日～30日	計54名	SY- 14	
		シニックバイウェイ活動に対する地域への浸透のためのシンポジウム等の開催	★12	VISIT SOYAシンポジウム	宗谷シニックバイウェイルート運営代表者会議	平成20年10月21日	約150名	SY- 6
		地域の将来を担う子供たちへの教育活動を通じた地域づくり	—	—	—	—	—	
	観光振興・地域づくりイベント	★13	2008WAKKANAIみなとコンサート	稚内のみなとを考える女性ネットワーク	平成20年8月31日	約1,000名	SY- 12	
		★14	ポニーを走らす会	稚内のみなとを考える女性ネットワーク	平成21年2月8日	約200名	SY- 13	

※表中“★”はH2O新規活動

- 【概要】「宗谷らしい道路景観」を考えていく上で、良好な沿道景観形成の観点から道路標識等の施設による景観への影響その他について考えるワークショップを開催した。
- 【日時】平成21年2月24日（日）14:00～16:30
- 【場所】稚内総合文化センター 会議室－A
- 【主催】宗谷シニックバイウェイ景観分科会、稚内開発建設部
- 【参加人数】11名



- 【概要】夕来海岸を清掃し、拾い集めた流木でプランターを作製している。平成16年から流木プランターづくりを始め、翌17年より海岸清掃も同時に実施、現在まで継続されている。
- 【日時】平成20年6月14日（土）海岸清掃と流木集め、6月21日（土）流木プランター制作
- 【場所】夕来海岸、他
- 【主催】稚内みなとまちづくり懇談会・風のがっこ稚内
- 【協力協賛】環境省、稚内開発建設部、稚内土木現業所、稚内市、宗谷建設青年会、稚内青年会議所、稚内観光協会、北星学園大学、稚内高校、稚内商工高校、稚内大谷高校、他
- 【参加人数】約200名



クリーンキャンペーン りしり

- 【概要】利尻町一円の沿道と自然公園等の清掃（ゴミ拾い）を行った。町内の美化に貢献し、今後も継続して取り組む予定である。
- 【日時】平成20年5月9日（金）
- 【場所】利尻町内
- 【主催】利尻町建設協会・運輸協会利尻トラック部会
- 【協力協賛】利尻町観光協会
- 【参加人数】約100名



- 【概要】**稚内港北防波堤ドームを約1,000個のスノーキャンドルで彩る。
今年は結婚セレモニーを企画し、大勢の市民や観光客に祝福された。
各団体、町内会等との連携も3年目となり、昨年よりさらに全市的な活動となった。
- 【日時】**平成20年2月14日（土） 17:00～21:00
- 【場所】**稚内港北防波堤ドーム
- 【主催】**稚内みなとまちづくり懇談会
- 【協力協賛】**稚内市、宗谷支庁、稚内開発建設部、稚内異業種交流会、稚内観光協会、稚内北星学園大学、市内高校3校、市内町内会、大黒地区発展協議会、まちづくり稚内、中央商店街、稚内青年会議所、北武建設、藤建設、中田組、富田組、海上保安部、ヤスコ美容室、稚内のみなどを考える女性ネットワーク など
- 【参加人数】**準備 40名、来場者 300名



稚内空港線植樹帯維持活動

- 【概要】稚内空港線（稚内空港前）の植樹帯を除草し、花植えを行った。観光客のお迎えとして一役を担った。
- 【日時】平成20年5月24日（土）
- 【場所】稚内空港線（稚内空港前）
- 【主催】フラワーマスター稚内
- 【協力協賛】稚内土木現業所、宗谷建設青年会、稚内観光協会
- 【参加人数】約50名



宗谷シニックバイウェイ

SY- 6

SOYA Scenic Byway

VISIT SOYA シンポジウム

【概要】外国人旅行客を誘致するにあたり、地域連携でどのような取り組みが良いかYOKOSO ! JAPAN大使を招いてシンポジウムを開催した。

【日時】平成20年10月21日（火）

【場所】稚内市

【主催】宗谷シニックバイウェイルート運営代表者会議

【後援】稚内開発建設部・宗谷支庁・稚内市

【協力協賛】未来のくらしと宗谷路（ネットワーク）を考える会・稚内観光協会・稚内ホテル旅館業協会・有限責任中間法人シニックバイウェイ支援センター

【参加人数】約150名



歓迎の意思表示大切に

人旅行者増を」稚内でシンポ

表示大切に

「種」の宗家内に勤務する外国人無む
者の増加問題、宗家モード・クライ
・ウェイルト運営代表者会議は、「十一
日」、「ソニーランド」、「SOA」(ソニ
宮城)などによる「内外両空港ホテル
連絡」先進の大分野での取り組みの取
組を示す。(吉川)

行政が税金を貰う者、人を「どうふる」かは
「誰もが」として、と述べ
甲斐貴一、別府市外長。
甲斐貴一、別府市外長。
「税金の取扱いなど
長い間、外へ送り出しだ
と感覚があるもの」と
説く。税金を貰う者たる
間で、各税金を貰う者
甲斐貴一は語る。「日本
のやうな税金制度」。
外からの金を受け取
西岡サトシと並んで、
あらわに運営する、「旅
の旅館」などである。
別府市外長によると、
甲斐貴一さんによると、
両替の取り組みなど紹介

増税しないで済む! 3月
のJRの定期券や年間券
の購入額が年々急激に
伸びて、JRの負担が大き
くなっている。JRの負担
を減らすには、JRの運賃
を値下げするよりも、JR
の外の旅館や宿泊施設
の料金を値下げする方
が効果的だといふ。
JRの外の旅館や宿泊施設
の料金を値下げする方
が効果的だといふ。
JRの外の旅館や宿泊施設
の料金を値下げする方
が効果的だといふ。

最北フラワーマラソン大会

- 【概要】礼文観光協会も協賛して記念品（町外参加者のみ）を提供している。翌日の利尻島一周マラソン（利尻島悠遊賢人G ※ ゆうゆうらんにんぐ）とも連携して実施している。
- 【日時】平成20年6月7日（土）
- 【場所】礼文島内
- 【主催】最北フラワーマラソン大会実行委員会
- 【協力協賛】礼文町観光協会・宗谷シニックバイウェイ



宗谷シニックバイウェイ

SY- 8

SOYA Scenic Byway

チラシの作成

- 【概要】ロゴマークを入れる。延べ60,000部を印刷し、今後も継続していく予定である。
- 【日時】平成20年度（年2回）
- 【場所】
- 【主催】礼文観光協会
- 【協力協賛】宗谷シニックバイウェイ
- 【参加人数】



【概要】情報分科会の連携事業として、6月～9月の4ヶ月間、毎月初日のマンスリー情報（計4回）、日祝臨休を除く毎日のデイリー情報（計98回）を計45名・団体に配信した。イベント・花情報（月毎・日毎）、トピックス・グルメ情報（月毎）、気象・宿の空室状況・漁の情報（日毎）などの観光情報を日々流し、交換した。

【日時】平成20年6月2日（月）～9月30日（火）

【場所】宗谷シーニックバイウェイルート内

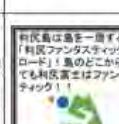
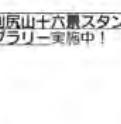
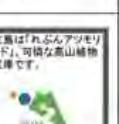
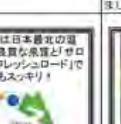
【主催】宗谷シーニックバイウェイ情報分科会、稚内・利尻富士・利尻・礼文・豊富・猿払各観光協会

◆◆ 2008年7月 今日のルート内情報 ◆◆
SOYA Scenic Byway Information at July 2008

情報提供元	稚内市 Wakkanai City 「稚内観光協会」	利尻富士町 Rishiri Town 「利尻町観光協会」	利尻町 Rishiri Town 「利尻町観光協会」	礼文町 Rebun Town	豊富町 Tōyōtomi Town 「豊富町観光センター」	猿払村 Sarufutsu Village 「猿払村観光協会」
トピックス Topics	●稚内温泉「温泉亭」で入浴 料金を100円で販売 中止ラインは2種類！	●いよいよ本格的な花を迎えます。美浜ボン山に レッキシングコースがあります。			●礼文町観光協会 の花が咲きはじめる季節。 トレッキング中の花や砂浜での添みが咲く季節。 シーズンがスタートします。 カリンソウ、ユウスイ、シ オガマの三人娘？が咲れる方を魅了します。	
イベント情報 Event Information	4~6日・北門寺紅葉祭 商店街、雪国アートなど	12日・利尻山紅葉祭（幕 張）	22日・につるか丸遊船 27日・はしゃぎいこくひ いなす便り	3・4日・ウスユキ旅展 （レインクスコティウツ 生地9：00~16：00）	31日・豊富温泉夏まつ り開催予定！ お問い合わせは夏まつり 実行委員会（TEL： 0162-82-1243、 ニュー豊富庵ホテル）	19・20日・さるふつ観 察会（豊富温泉宿 公園）19日は夜景観 察会、20日は猿払村 先古や駒鹿屋、シロジ など見学導遊です！た さんの方々のご来場お待ち しています。
花の情報 Flower Information	◆前半 エリクソソウ、コ ロボネ、スミレコウモリ、 ハマナス、ヒラオバユなど	◆前年より花の咲き方が早い 感じです。たけの花の花 が種から咲き始めています。 これからガリガニオ ンジン、エゾカラカラナ シコ、チシマアザミなど 咲いています。	◆舟形神公園ではハマエ ロボ、ハマヒルゴオが 咲き始めました。	◆舟形神公園ではハマエ ロボ、エゾカラカラナ シコ、チシマアザミなど 咲いています。	レインクスコティウツ事 業の花が咲く	サロベツ原生花園ではイソ ツヅジ、コバイケイソウが 咲き始めます。ツツジ科モ トキソウが咲き始めま した。
グルメ情報 Gourmet Information	1日からマラサキウニ漁 が始まります。おいしい ワニ貝を召し上がり！	5日よりコンブ漁が始ま ります。早朝まで漁師 さんの運の漁獲量を抱け 集下さい。	初浜夷母西町。漁港を歩き てはムラオサツクニ、バフン クニが春物となっておりま す。コンブ漁は豊富温泉仙古漁 支所で15日、利尻郡豊 前島漁港支所で20日から漁 禁になります。	バフンクニがおいしさを パワーアップし漁が活気 づきます。 ホックの脂も地元特有！	●豊富温泉宿では13日の ホッキ貝の鍋が地元です。 ●北門寺にてはテコトリが 始まります。日程は7月上旬 を予定！お問い合わせは TEL：0162-82-1813	猿払のホタテは海藻巻日本 一。美ちプリブリで美味！

ルート内はセーフティ&エコドライブで!
SOYA Scenic Way

★★ 2008年7月28日 今日のルート内情報 ★★
Today's SOYA Scenic Byway Information

稚内市 Wakkanai City	利尻富士町 Rishiri Fujisato Town	利尻町 Rishiri Town	礼文町 Rebun Town	豊富町 Toyotomi Town	猿払村 Sarufutsu Village
情報提供元 (稚内観光協会)	Rishiri Fujisato Town (稚内観光協会)	Rishiri Town (利尻町観光協会)	Rebun Town (礼文町観光協会)	Toyotomi Town (豊富町観光協会)	Sarufutsu Village (猿払村観光協会)
天気・気温 (9~10月現在) Weather-Temperature	21 °C  暖かい Feel Warm	22.5 °C  暖かい Feel Warm	21.4 °C  暖かい Feel Warm	21 °C  暖かい Feel Warm	26 °C  暖かい Feel Warm
空港状況 Airport Information	混雑 No Vacancy	余裕あり Vacant	余裕あり Vacant	余裕あり Vacant	余裕あり Vacant
釣り情報 Fishing Information	利尻コンブはお互いにコロコロするダラができます 	利尻島周辺でコブシの群れがいました 	音羽と仙法志でムラサキウオの群れがいました 	あいりんじこ岬でアマゴが見付かっています 	ホッキ貝の漁が始まっています 
花の情報 Flower Information	稚内公園の紅葉の道ではキツリフネ、ヨツヅバヒヨドリ、チサンアザミ、エゾアカバナなどがありています。登り口の中央花壇や池の周りにはエゾノミモシタケソウ、エゾウツギ、ツバメソウ、ツツジなどが咲いています。神社境内のオオウバユリはそろそろ終わり頃です。ミニコウモリが咲き始めました。	利尻富士園地ではエゾフクロ、エゾノカウラマツツバが満開です。 道沿ではアキノキリンソウ、キンシスビキ、クルマユリが満開です。オニシモツケが終わり頃です。	◆香形海岸ではハマビリガオが満開です。ハマエンドウ、エゾイソギルマ、トウケブキ、アカバナソウノヨリギリソウが咲き始めました。	◆稚岩展望台ではツツジ、カネンシン、アソコギリソウ、タカネテシゴ、チシママレウコ、コウモリソウ、オトリギリソウ、タキソコギリソウ、ヤマハバゴなどが咲いています。	サロベツ原生花園ではモウセンゴケの花、ノリツツジ、ワカツツジ、ハイイヌツツ、タチツボウシ、ナガボンソウ、ロウマツコウ、ドクゼリ、ガボントバンソウ、ミカタツツジ、ホソバノキソチドリ、ツルクモコマツモ、クヌガツツモ等が咲いています。
イベント情報 & その他 Event Information & Others	◆今日の日没は19:07です ◆8月2日・3日は「稚内みなんと南極まつり」が開催されます。2日は北海道まつりなどや朝鮮物産祭りなど、3日はモリモリ火大会などが開催されます。	利尻島は島を一周する「利尻ファンタスティックロード」島のどこから見ても利尻富士はファンタスティック! 	利尻山十六景スタンプラリー実施中! 	利尻島は「れぶんアシモリロード」可憐な高山植物の宝庫です。 	豊富町は日本最高の温泉地。良質な温泉とサロベツリフレッシュロードで身心も心もスッキリ! 

外来種は、ルート内に「入れない」！ もやみに「捨てない」！ これ以上「抜けない」！

ニュースレターの発行

【概要】 イベント等が開催されたときに
ニュースレターを発行し、ルート
内の情報共有を図った。
今年度は1号、発行した。

【日時】 平成20年度

【場所】 メール
→ 宗谷シニックバイウェイ
ルート内

【主催】 宗谷シニックバイウェイ事務局



二回目の宗谷シニックバイウェイ

平成18年4月18日シニックバイウェイの認定を受けて、早いもので二年が経過しました。宗谷シニックバイウェイでは「地域分科会」。稚内の西海岸の清掃・空港の花壇作りを行った「景観分科会」、6つの観光協会の室内所同士で情報交換を行いホームページ（宗谷シニックバイウェイのHP）と連携した「情報分科会」と異常気象（災）にプログラムが多い「観光分科会」の四分科会から構成されています。

最近の観光シーズンもこの時期はひと段落して静かな時間を迎えます。この夏も観光客の入込み数は思わずなく、来年に向けてまだ頑張るしかないません。稚内観光協会では、冬の観光振興事業を1月からスタートしました。今年は外国人（台湾）へチャレンジです。

報告① ルート代表者会議（7/25）

ルート代表者会議が7月25日在稚内観光協会の2階で開催されました。

①国交省補助日本風景街道事業「外国语パンフレット作成」の完成して配布中（4月）

②新ルート認定「萌える天北オロロンルート（留萌～幌延）」（4月）

③宗谷シニックバイウェイピーポイントおよび特産品紹介事業（5月GWに網走市場にて）

④シンガポールSILWドライブ観光への受け入れを実施（6月稚内・札幌）

⑤観光分科会（利尻・礼文・稚内）で開催

⑥地方の元気再生事業決定（内閣府）

函館・大沼・稚内ルートとシニックバイウェイ支援センターと宗谷SILWの連携事業

⑦ゆとりツーリズム事業について礼文町（川村さん）を中心に利尻・稚内が加わり北海道観光振興機構が中心となり実施（4～10月）

以上の報告及び活動状況などが話し合われました。

報告② 観光分科会（9/24）

在京旅行会社様を宗谷に招いての観光研修会が平成20年9月24日～26日の3日間にわたりて開催されました。この事業は昨年度に引き続き開催されたもので8社12名の旅行会社の方々がお越しくださいました。



【ひとこと】

宗谷シニックバイウェイの団体の皆様、しばらくぶりのニュースペーパーですみません、不定期ですがあまり間隔が空かないよう努力します。さて、観光分科会は甲斐性を招いたように「外国人」と「ゆとり」がキーワードになっています。この後予定しています宗谷シニックバイウェイのワークショップでも、このテーマに触れて行きたいと思います。今後ともよろしくお願いします。



写真は豊富町大規模草地です。

10月21日在全日本空港ホテルでYOKOSO JAPAN大使の甲斐賀一さんを招いて「外客の受けの初歩と彼方にあるもの」と題して講演を貰いました。

大分県別府市の実例を混ぜながら「日本人客が少ないから外國人客を取り込もうと思う考えは止めた方が良い」など、宗谷の新たな取り組みに説く示唆いただきました。

その後バカルディスカッショングを樺田市長・岩間稚内観光協会会長・久保礼文観光協会会長・遠藤理事長・和泉函館開港次長・かとうけいこさんでVISIT-SOYA の目指すことを熱く語られました。(^^)翌日、宗谷岬、宗谷丘陵などを視察していただき、素晴らしい景観があると絶賛いただきました。



- 【概要】地理的に日本海とオホーツク海に挟まれた稚内で、それぞれの海で水揚げされる食材を使った大鍋を食べ比べしてもらうイベント。
- 【日時】平成20年9月13日（土）～9月15日（月・祝）
- 【場所】北防波堤ドーム（稚内港北防波堤ドーム特設会場）
- 【主催】北防波堤グルメまつり実行委員会
- 【共催】稚内観光協会・同青年部・稚内ホテル旅館業組合・稚内商工会議所女性部
- 【参加人数】6,440名（3日間の延べ人数）



- 【概要】稚内の観光名所であり、北海道遺産にも指定された歴史的建造物「北防波堤ドーム」を活用し、市民と共にみなとの重要性を考えつつ、最北の稚内の夏を楽しみ、かつこれらの稚内に夢と活気を与えるべく、住民主体の音楽会を開催した。
- 【日時】平成20年8月31日（日）11:00～16:00
- 【場所】北防波堤ドーム
- 【主催】稚内のみなとを考える女性ネットワーク
- 【協力協賛】稚内開発建設部、稚内市、FMわっぴー、稚内港湾事務所工事安全連絡協議会、北海道みなどの文化振興機構、他
- 【参加人数】約1,000名



ポニーを走らす会

- 【概要】冬の稚内の観光メニューとして、普段は郊外の牧場にいるポニーによる馬そり体験（主にちびっ子相手）を楽しんで貰う。
- 【日時】平成21年2月8日（日）11:00～14:00
- 【場所】稚内副港市場駐車場
- 【主催】稚内のみなどを考える女性ネットワーク
- 【協力協賛】稚内開発建設部、稚内市、稚内副港サービス、他
- 【参加人数】約200名



合同キャンペーン、宗谷観光懇談会(意見交換会)

【概要】 キャンペーン：東京・名古屋のエージェントに対し、各地域のプレゼンテーションを行い、意見交換をした。

観光懇談会：首都圏のエージェント8社9名が稚内に来て宗谷の観光関係者と意見交換を行った。

【日時】 キャンペーン：平成21年1月27日（火）～1月30日（金）

観光懇談会：平成20年9月24日（水）

【場所】 キャンペーン：東京、名古屋

観光懇談会：稚内市内

【主催】 宗谷シニックバイウェイルート観光分科会

【参加人数】 キャンペーン：10名

観光懇談会：8社9名、宗谷38名



3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称:宗谷シーニックバイウェイ	報告者:宗谷シーニックバイウェイ代表 岩間 幹生	報告年月:2009/3/31
--------------------	--------------------------	----------------

活動団体
NPO法人映像コミュニティ・ムーブユー／猿払イトウの会／宗谷建設青年会／未来のくらしと宗谷路(ネットワーク)を考える会／利尻島を考える会／利尻富士町宿泊業組合／稚内観光協会青年部／稚内商工会議所／稚内青年会議所／稚内のみななどを考える女性ネットワーク／稚内ホテル旅館業組合／稚内みなとまちづくり懇談会／フラワーマスター稚内／稚内観光協会／豊富町観光協会／猿払村観光協会／利尻富士町観光協会／利尻町観光協会／礼文町観光協会／宗谷バス株式会社／ハートランドフェリー株式会社 (計21団体)

ルート運営体制(活動団体)
<p>組織構造図</p> <pre> graph TD A[宗谷シーニックバイウェイ] --> B[ルート運営代表者会議 岩間幹生] B --> C[幹事会] B --> D[分科会] B --> E[オブザバーミング委員会 宗谷建設青年会] C --> F[運営委員会 岩間幹生・岩間幹生] C --> G[情報委員会 岩間幹生・岩間幹生] C --> H[PR委員会 岩間幹生・岩間幹生] C --> I[開発委員会 岩間幹生・岩間幹生] C --> J[観光委員会 岩間幹生・岩間幹生] </pre> <p>活動する個人: 岩間・幹生 <活動委員> オブザバーミング委員会に於て活動</p>

基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営代表者会議				● 7/25								● 3/25	観光案内所の情報交換や外国人のもてなし、フットバス事業などが好評を得ており、更なる向上に向けた取り組みを継続していく
幹事会							● 10/7	● 11/4(正副代表)	● 12/12				
分科会				● 7/18(観光)			● 10/7(観光)		● 12/12(観光)		● 2/24(景観)		
—													

ルート名称:宗谷シーニックバイウェイ	報告者:稚内開発建設部	報告年月:2009/3/31
--------------------	-------------	----------------

基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政連絡会議の実施												● 3/24	行政内でもPR不足が感じられるためより連携を深め、情報を密にしていく

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:宗谷シニックバイウェイ			報告者:稚内開発建設部	報告年月:2009/3/31			
	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成20年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No.
景観	魅せるための景観形成	稚内空港線植樹帯維持活動	平成20年5月24日	(協力協賛)稚内土木現業所	稚内空港線(稚内空港前)の植樹帯を除草し、花植えを行った。観光客のお迎えとして一役を担った。	魅せるための景観形成活動として清掃・植栽活動、また流木を利用したプランターづくり、冬の景観を楽しむスノーキャンドルイベントに協賛している。	2
		彩北わっキャナイト2009	平成21年2月14日	(協力協賛)稚内開発建設部、宗谷支庁、稚内市	稚内北防波堤ドームを約1,000個のスノーキャンドルで彩る。今年は結婚セレモニーを企画し、大勢の市民や観光客に祝福された。各団体、町内会等との連携も3年目となり、昨年よりさらに全市的な活動となった。	更に宗谷らしい道路景観を念頭に道路標識のあり方等について検討会を開催した。	3
		彩リプロジェクト2008	平成20年6月21日	(協力協賛)環境省、稚内開発建設部、宗谷支庁、稚内市	夕来海岸を清掃し、拾い集めた流木でプランターを作製している。平成16年から流木プランターづくりを始め、翌17年より海岸清掃も同時に実施、現在まで継続されている。	今後、地域全体で連携を取り組んでいく体制づくりを目指したい。	4
	より良い景観整備を目指す	道路標識の検討	平成21年2月24日	稚内開発建設部	「宗谷らしい道路景観」を考えていく上で、良好な沿道景観形成の観点から道路標識等の施設による景観への影響その他について考えるワークショップを開催した。	環境保全を兼ねた海岸線での清掃活動を実施している。これらと連携し支援していく体制づくりを目指したい。	★5
環境	自慢できる自然・雄大な自然景観の保全	彩リプロジェクト2008	平成20年6月14日	(協力協賛)環境省、稚内開発建設部、宗谷支庁、稚内市	夕来海岸を清掃し、拾い集めた流木でプランターを作製している。平成16年から流木プランターづくりを始め、翌17年より海岸清掃も同時に実施、現在まで継続されている。	環境保全を兼ねた海岸線での清掃活動を実施している。これらと連携し支援していく体制づくりを目指したい。	4
観光	観光客の心に残る宗谷の旅の演出づくり	彩北わっキャナイト2009	平成21年2月14日	(協力協賛)稚内開発建設部、宗谷支庁、稚内市	稚内北防波堤ドームを約1,000個のスノーキャンドルで彩る。今年は結婚セレモニーを企画し、大勢の市民や観光客に祝福された。各団体、町内会等との連携も3年目となり、昨年よりさらに全市的な活動となった。	継続的に行われているイベントのほかに、新たなイベントも実施されている。	3
		彩リプロジェクト2008	平成20年6月14日	(協力協賛)環境省、稚内開発建設部、宗谷支庁、稚内市	夕来海岸を清掃し、拾い集めた流木でプランターを作製している。平成16年から流木プランターづくりを始め、翌17年より海岸清掃も同時に実施、現在まで継続されている。	これらは活動団体同士の連携により行われているものもあり、更に広がりを見せていくべきものと考える。	4
	シニックバイウェイ活動の継続及び地域への浸透	VISIT SOYAシンポジウム	平成20年10月21日	(後援)稚内開発建設部、宗谷支庁、稚内市	外国人旅行客を誘致するにあたり、地域連携でどのような取り組みが良いかYOKOSO ! JAPAN大使を招いてシンポジウムを開催した。	今後、国内外問わず対外的にPRしていく必要があるものと考えられ、これらと連携し取り組んでいく体制づくりを目指したい。	★12
	観光振興・地域づくりイベント	2008WAKKANAIみなどコンサート	平成20年8月31日	(協力協賛)稚内開発建設部、稚内市	稚内の観光名所であり、北海道遺産にも指定された歴史的建造物「北防波堤ドーム」を活用し、市民と共にみなとの重要性を考えつつ、最北の稚内の夏を楽しみ、かつこれらの稚内に夢と活気を与えるべく、住民主体の音楽会を開催した。	★13	
	ボニーを走らす会	ボニーを走らす会	平成21年2月8日	(協力協賛)稚内開発建設部、稚内市	冬の稚内の観光メニューとして、普段は郊外の牧場にいるボニーによる馬そり体験(主にちびっ子相手)を楽しんで貰う。	★14	

※表中“★”はH2O新規活動

5. 平成19年度活動報告への助言に対する状況報告

ルート名称:宗谷シニックバイウェイ	報告者:宗谷シニックバイウェイ代表 岩間 幹生	報告年月:2009/3/31
-------------------	-------------------------	----------------

平成19年度活動報告への助言	平成20年度 状況報告	備考
・地域へのルート活動の更なる浸透や、人材育成の取組の充実を期待する。	<p>今年度の取組みの中では観光案内所の情報交換、外国人のもてなし、フットパス事業などがあり、どの取組みも好評が得られた。次年度ではそれらの情報に関するデータベースの作成などの活動が求められてくる。また看板の整備に関しては、標識に関するワークショップの開催の効果もあって意識が高く、とくに道路標識の多言語化に向けた取り組みに関し、更なる活動の展開が期待されている。</p> <p>また外国人のもてなしに関しては外語通訳や体験メニューのホスト役などに関する人材、またフットパス事業では案内ガイド役の人材などについて育成の充実が求められてくる。</p>	

ルート名称:宗谷シニックバイウェイ	報告者:稚内開発建設部	報告年月:2009/3/31
-------------------	-------------	----------------

平成19年度活動報告への助言	平成20年度 状況報告	備考
・地域へのルート活動の更なる浸透や、人材育成の取組の充実を期待する。	<p>今年度は外国人のドライブ観光に関する事業を行ったが、観光地や名称のPRが十分とはいえず、行政間での連携を強化して誘致活動や受け入れ態勢の整備を進めることが必要である。また官民協働での花植え活動などの長期継続を求めているが、現状として地域住民の参加が少なく、会議をはじめメルマガやニュースレター、各自治体の広報誌なども活用し、個別具体的な情報までを密に提供できる体制を考える必要がある。</p> <p>これら地域連携に対し、双方を効果的に運用できる調整役の人材育成の充実が求められてくる。</p>	